

第26回 洋光台から鎌倉

第5支部 上田(株)

原 伸二

平成18年4月2日 曇り

ハイキング2日前に、I部氏より葬儀が有り、また、M山氏も都合が悪くなり欠席の連絡が入り、寂しくなるなあと思いつつ当日の朝を迎えた。天気は曇り、午後から雨の予報これでは人数が減るのではと思いつつ、集合場所の洋光台に向かった。

着いてビックリ、ぱらぱら集まり始め、内田さん、長田さん、小野寺さん、森さん、乾さん、小川さん、秦さん、石倉さん、若林さん夫婦、私ども夫婦、総計12名の参加となり、わいわいにぎやかに、最初の目的地、円海山をめざした。

途中桜が満開で何回も足を止め鑑賞する。今年は、桜、花桃、水仙、モクレン、コブシ、レンギョウ等が一斉に咲いていた(特に土筆の群生には皆ビックリ)此処から穏やかな尾根道が続き大丸山で小休止、此処からの眺望は素晴らしく、遠くに八景島が見え、晴れていれば海が光って綺麗なことだろうと、カメラに収め腹ごしらえをし、いざ鎌倉へと尾根道を爽快な気分で歩いた。

鎌倉宮参拝、此処では、厄除けの皿を販売しており1枚100円にて購入、普段の怨念、恨み、厄払いを唱え石に向かってぶつけて割り鬱憤を晴らした。これには名前はいませんが(聞きたい方はお問い合わせ下さい)、数名やっておられました。すっかりしたところで次に釈迦堂口切通しに行く、此処は10mを超える巨大な隧道がぽっかりと口を開けており、ノミで岩崖をくり抜いたもので、見上げると目前に迫って来る様なその迫りに圧倒され一同しばしたたずむ……。

此処から、日本三天神の一つで有る荏柄天神社に寄り参拝、途中、見事な桜のトンネルを通り、打ち上げ場所のお好み焼き屋に到着。朝から歩き通しで皆んな待望のビールをあっという間に空にし、楽しく、美味しく、そして次の山行の話に花が咲き、盛り上がり、また、注文の品の数々を、森さんの鮮やかな腕前により尚一層美味しくいただきました。